2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">障害児教育論 I</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部日文 2 回生 教育教福 2 回生 文学部英米 2 回生 文学部教福 2 回生 文学部文財 2 回生 文学部コミ 2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">山本 起九衛</p>
<p>授業テーマ</p> <p>障害児教育の基礎を系統的に理解し、障害児教育の現状を正しく理解する</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>ノーマライゼーション社会が進展する中で、障害児・者の問題はいまや国民的関心となり、障害児教育に関する知識は国民的教養になりつつあります。将来、障害のある子どもの教育や福祉に関わるか否かにかかわらず障害児の学校教育を理解しておくことは必要なことです。そこで、ここでは、「障害」と障害児教育の基礎的な理解を進め、障害児の学校教育の現状を把握し、正しく理解し、“共に生きる”社会を考えるきっかけとしてください。</p>		
<p>評価方法</p> <p>学期末試験、小レポート、出席による総合的評価</p>		
<p>テキスト</p> <p>第 1 回目の授業時に指示します</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめての障害児教育（養護学校編） ・盲学校・聾学校及び養護学校-幼稚部教育要領、小学部・中学部学習指導要領、高等部学習指導要領 	<p>著者</p> <p>中村忠雄</p> <p>文部科学省</p>	<p>出版社</p> <p>明治図書</p> <p>数社あり</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. I. 「障害」の理解について一授業オリエンテーション、視聴覚教材（知的障害養護学校の教育）、小レポート 2. I. 「障害」の理解について一視聴覚教材（特別支援教育の実際）、小レポート 3. (1) 障害の概念 (2) わが国の法規上の障害の規定 4. (3) 障害児の理解 ①視覚障害 ②聴覚障害 5. ③知的障害 ④肢体不自由 ⑤病弱・身体虚弱 6. ⑥情緒障害⑦言語障害⑧自閉症 7. ⑨LD(学習障害)⑩ADHD（注意欠陥/多動性障害） 8. ⑪高機能自閉症・アスペルガー症候群 9. II. わが国の障害児教育の歴史（1） 10. II. わが国の障害児教育の歴史（2） 11. III. 障害児と学校教育（1）障害児の就学前教育をめぐって（2）障害児の就学 12. (3) 障害児と学校教育の場 ①盲学校・聾学校及び養護学校 13. ②特殊学級 ③通級による指導 14. ④学習指導要領と教育課程 15. IV. 障害児教育の動向（1）特殊教育から特別支援教育へ（2）特別な教育ニーズと教育的支援 総括 		